# **EPSON**



# EMP-8350 EasyMP.net™ セットアップガイド

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。

お使いになる前に

保証書別添

安全に正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。 読んだ後は、不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り出して見れる 場所に、保証書とともに大切に保存してください。

# 説明書中の表示の意味

### 一般情報に関する表示

()注意	プロジェクターの故障や損傷の原因や、正しく動作しないおそれがあ る内容を示しています。
***	関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。
•	関連事項や、より詳しい説明を記載しているページを示しています。
**	マークの前のアンダーラインの引かれた用語は、用語解説で説明して います。『取扱説明書』の「付録 用語解説」をご覧ください。
操作	操作方法や作業の順番を示しています。 番号順に操作して目的の作業を行ってください。
[(メニュー名)]	画面に表示されているボタンやメニュー名を示しています。 例:[OK] [ネットワーク] [LAN]

# 「プロジェクター」という表記について

本書の中に出てくる「プロジェクター」という表記には、プロジェクター本体のほかに 同梱品や別売品も含まれる場合があります。

目次

EasyMP.net の機能と特徴	3
ネットワーク接続による投写 無線 LAN でプロジェクターを活用する プロジェクターからコンピュータを操作する	3 5 6
プレゼンテーションを行う メール通知機能で異常を通知する	7 7
<u>ネットワーク接続</u>	8
同梱の無線 LAN カードについて	9
接続可能な無線 LAN カードとアクセスポイントの条件 同梱の無線 LAN カード使用上のご注意アクセスランプの見方	9 9 11
EasyMP.net のセットアップ	12
日時設定 プロジェクター名の変更 ネットワーク接続の設定 ( ネットワークケーブルを使った 接続のとき ) ネットワーク接続の設定 ( 無線 LAN を使った接続のとき )	12 16 18 20
EasyMP.net Software について	23
動作環境 インストール アンインストール	23 24 25
入力機器の使い方	26
リモコン スクリーンキーボード USB 機器	26 27 28
各機能の起動と終了	29
メインメニューから起動する タスクマネージャから起動する	29 30

ユーザー登録とデータ管理について	31
ユーザーについて	
ログオン	
データフォルダ	
使用できる PC カード	34
使用できるメモリカード	
使用できる無線 LAN カード	
こんなときには	35
PowerPoint でプレゼンテーションするには	
利用シーンに合わせた使い方	
プロジェクターの一括管理	
適合宣言について	42
索引	44

# EasyMP.netの機能と特徴

EasyMP.netが搭載されたプロジェクターには、ネットワークを活用した、さ まざまなプレゼンテーションに必要な機能が備わっています。ここでは、活 用の事例と利用できる機能をご紹介します。

### ネットワーク接続による投写

学校の授業や企業の会議などでプロジェクター投写をする場合、今までの ようにプロジェクターとコンピュータを直接接続して投写する必要はあり ません。EasyMP.netは、プロジェクターをネットワークに接続することによ り、オンラインでさまざまな処理を行うことができます。

#### ネットワーク活用ですぐにプレゼンテーション可能

ネットワーク環境があれば、プロジェクターで投写するときにデータを ノートパソコンにコピーしたり、プロジェクター専用のコンピュータに データをコピーするなどの準備を行わずにすみます。

#### Webブラウザでネットワーク上のコンテンツを投写

EasyBrowserを使うと、インターネットに接続してホームページを投写する ことができます。プラグインが必要なページも表示できますので、インター ネット上の動画コンテンツも再生することができます(Javaアプレットを 使ったページは表示できません)。資料をWebサーバに入れておけば、ノー トパソコンを持ち込まなくても、プレゼンテーションを行えます。また、 刻々と更新されるインターネット上の情報も、リアルタイムに伝えること ができます。

●『EasyMP.net 活用ガイド』の「ホームページを表示する(EasyBrowser)」



# ネットワーク上のファイルを投写

EasyFileを使うと、ネットワーク上のコンピュータにあるファイルを開いて 投写することができます。ファイルをコピー、移動、削除することもでき ます。

●『EasyMP.net 活用ガイド』のファイルのコピー/移動/削除/実行 EasyFile )」



### 無線LANでプロジェクターを活用する

プロジェクターのPCカードスロットに無線LANカードをセットし、プロ ジェクターを無線LANでネットワーク接続することができます。

### 無線LANを使ってコンピュータの映像を投写できる

EasyMP.netが搭載されていないプロジェクターの場合、コンピュータのモニ タに表示される映像を投写するには、ケーブルを使ってコンピュータをプ ロジェクターに直接接続しなければなりません。

これに対し、EasyMP.netが搭載されたプロジェクターでは、ネットワークに 接続し、Network Screenを使うことで、ネットワーク上のコンピュータに表 示される映像をプロジェクターから投写することができます。

ノートパソコンを無線LANでネットワーク接続すれば、会議の場などで、誰でも手元のノートパソコンからプロジェクターで投写できます。

順番に発表する場合でも、コンピュータを接続し直す必要がありません。 ●『EasyMP.net 活用ガイド』の「コンピュータの映像をプロジェクターで投

写する(Network Screen)」



# プロジェクターからコンピュータを操作する

EasyMP.netのRemote Desktop機能を利用すると、ネットワーク上の、Windows XP Professionalを実行しているコンピュータに簡単に接続できます。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「ネットワーク上のコンピュータを操作する (Remote Desktop)」

#### ネットワーク上のコンピュータを操作して投写

Remote Desktopを使うと、ネットワーク上の、Windows XP Professionalが動作して いるコンピュータをプロジェクターからリモート操作して、ソフトウェアを起 動し、ファイルを投写できます。コンピュータ上のすべてのソフトウェアおよ びファイルが使用できるので、会議室にノートパソコンを持ち込まなくても、 自分が通常使用している状態のままにプレゼンテーションを行えます。

	Remote Desktop	Network Screen
操作方法	プロジェクター側からコン ピュータをリモート操作し ます。	コンピュータを直接操作し ます。
使用できる コンピュータ	ネットワーク上の、 Windows XP Professionalが 動作するコンピュータを操 作できます。	<ul> <li>ネットワーク上の、Win- dows 98/98SE/Me/2000/XP が動作するコンピュータか ら投写できます。</li> <li>コンピュータに、EMP NS Connectionをインストールす る必要があります。</li> </ul>



# プレゼンテーションを行う

EasyMP.netでは、Microsoft PowerPointを使ったプレゼンテーションの実行方 法がいくつか用意されています。

#### コンピュータなしでプレゼンテーションが可能

本プロジェクターにPowerPointをインストールして、プロジェクター上で PowerPointを実行したり、PowerPointデータをHTML保存し、EasyBrowserで 表示したりできますので、会議室にコンピュータを持ち込むことなく、プ ロジェクター単体でPowerPointプレゼンテーションが行えます。

もちろんコンピュータ上でPowerPointを実行するプレゼンテーションも可 能です。

☞「PowerPointでプレゼンテーションするには」(p.35)



# メール通知機能で異常を通知する

EasyMP.netでは、ネットワークで接続しているプロジェクターが異常/警告 状態になったときに、あらかじめ設定しておいた<u>IPアドレス</u>やを持つコン ピュータに対して、異常状態をメールで通知することができます。メール 通知機能を使うことで、プロジェクターから離れた場所にいても、プロジェ クターの異常を知ることができます。

☞『EasyMP.net活用ガイド』「EasyMP.netの各種設定を行う(EasyConfiguration)」の「メール通知機能の設定」

# ネットワーク接続

プロジェクターをネットワーク接続してLAN上で使うには、ネットワーク 設定が必要です。ネットワークの設定は、EasyConfigurationで行います。 ネットワークの構成例についは、『EasyMP.net活用ガイド』の「ネットワーク 接続構成例」に詳しく説明してあります。

ネットワークケーブルでネットワーク接続するには、本機のネットワーク コネクタにネットワークケーブルを差し込み、EasyConfigurationでネット ワーク接続の設定を行います。( ● p.18 )



無線LANでネットワーク接続するには、本機のPCカードスロットに無線 LANカードを差し込み(●『取扱説明書』の「PCカードのセットと取り出 し」) EasyConfigurationでネットワーク接続の設定を行います。(● p.20)

# 同梱の無線LANカードについて

本製品には、Wi-Fi に準拠した無線 LAN カード (1 枚) が同梱されています。 本プロジェクターとコンピュータを無線 LAN でネットワーク接続して使う ときは、この無線LANカードを本プロジェクターのカードスロットにセット してお使いください。

この無線 LAN カードをお使いになる前に、以下の記載をご確認ください。

### 接続可能な無線 LAN カードとアクセスポイントの条件

同梱の無線LANカードをプロジェクターにセットした場合に、接続できる無 線LAN機能内蔵コンピュータ、あるいはコンピュータにセットする無線LAN カード、アクセスポイントは、Wi-Fiに準拠したカードです。

同梱の無線 LAN カードは、本プロジェクター専用となっております。コン ピュータにセットしてトラブルが発生した場合には、責任を負いかねます のでご了承ください。

### 同梱の無線 LAN カード使用上のご注意

同梱の無線LANカードの以下のラベル24DS2の意味は次のとおりです。



使用周波数带域	2.4GHz 帯
変調方式	HR/DSS-SS 方式
想定干涉距離	20m 以下
周波数変更の可否	全帯域を使用し、かつ「構内局」あるいは「特小局」帯域を回 避可能

#### 電波に関する安全上の注意

同梱の無線 LAN カードを使用する際は、次の点に注意してください。

- ・心臓ペースメーカーに電磁妨害をおよぼし、誤作動の原因となることがあります。お使いの前に、電磁妨害が発生しないことを十分に確認した上で、お使いください。
- 医療機器に電磁妨害をおよぼし、誤動作の原因となることがあります。お 使いの前に、電磁妨害が発生しないことを十分に確認した上で、お使いくだ さい。
- 電子レンジの近くでお使いにならないでください。電子レンジから発生される電磁妨害により、正しく無線通信できなくなります。
- 飛行機での使用は国によって制限される場合があります。お使いの前に、 制限がないかを十分確認した上で、お使いください。

#### 周波数に関する使用上の注意

プロジェクターで使用できる無線 LAN カードの使用周波数帯は、2.4GHz 帯 です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか 工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要す る無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されて います。

無線LANカードを使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特 定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

万一、この無線LANカードから移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉 の事例が発生した場合には、速やかに使用をやめ電波の発生を停止してく ださい。

その他、この無線LANカードから移動体識別用の特定小電力無線局に対して 電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、イ ンフォメーションセンターにお問い合わせください。

#### 国外へ持ち出す場合の注意

無線 LAN カードは販売国の仕様に基づき同梱されています。

無線 LAN カードは、使用する国により使用周波数などに制限があるため、同 梱の無線LANカードを販売国以外で使用すると、その国の法律または規制に より罰せられることがあります。販売国以外で使用するときは、現地にて 無線 LAN カードをお買い求めください。お買い求めになる場合は、別冊の 『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』の「国際保 証制度」に記載されている各国の連絡先にご相談ください。

# アクセスランプの見方

プロジェクターに無線LANカードをセットしているときは、カードスロット アクセスランプは点灯しません。ネットワークの通信状態は、次のように 無線LANカードのアクセスランプで確認できます。

#### ■:点灯 □:消灯

状態	通信状態
黄色	無線 LAN カードが使用可能な状態になっています。
緑色∎	データを送信しています。
消灯	電源が OFF になっているか、無線 LAN カードが正しくセット されていません。

# EasyMP.netのセットアップ

EasyMP.netを使い始めるには、まず日付と時刻、ネットワークの設定を EasyConfigurationで行います。

ここでは同梱のリモコンを使って操作する方法を書きますが、マウスや キーボードを使うと、さらに簡単に入力操作を行えます。 リモコン、マウスおよびキーボードの操作方法( @ p.26)



EasyMP.net動作中(画面が切り替わったり、メモリカードのデータを読み込んでいる最中など)は、電源ケーブルを抜かないでください。 本機が故障し、EasyMP.net画面に切り替わらなくなることがあります。

# 日時設定

本機の電源を入れると、以下のような画面が表示されます。



プロジェクターの電源を入れてから、EasyMP.netを操作できる状態になるまで、約1分30秒かかります。



操作

1 リモコンの○ボタンを操作して、画面下部にマウスポインタ(▶)を移動します。

タスクマネージャ( erp.30)が表示されます。

2 タスクマネージャから[スクリーンキーボード]を選択し、リモコンの [Enter]ボタンを押します。

スクリーンキーボード( erp.27 )が表示されます。



**3** タスクマネージャから[EasyConfiguration]を選択し、リモコンの[Enter] ボタンを押します。



「管理者ユーザーでログオンしてください」というメッセージが表示された 場合は、[OK]を選択し、[Enter]ボタンを押します。 ログオンのダイアログボックスが表示されます。

**4** スクリーンキーボードを使って、管理者のユーザー IDとパスワードを入力 します。

初期設定は、ユーザー IDが「Admin」で、パスワードが無しに設定されています。



- **5** [OK]を選択し、[Enter]ボタンを押します。 EasyConfigurationの画面が表示されます。
- 6 [システム管理] [日時]を選択し、[Enter]ボタンを押します。



7 ブ

プロジェクター内部の時計を設定します。



年	現在の年月日・時刻を設定します。
月	時」は0~23の範囲(24時間制)で設定してください。 
日	
時	
分	
タイムゾーン	地域を設定します。
サマータイム	米国サマータイムが設定できます。 (米国以外の国のサマータイムは設定できません。)

**8** [OK]を選択し、[Enter]ボタンを押します。

(設定をキャンセルする場合は、[Cancel]を選択し、[Enter]ボタンを押します。)

これで日時設定は、終了です。

続いて、次のページの「プロジェクター名の変更」へ進んでください。

(ここでセットアップを中断して、EasyConfigurationを閉じる場合は、右上の を選択し、[Enter]ボタンを押します。)

(別の設定を行う場合は、左側のメニューを選択し、[Enter]ボタンを押します。)

# プロジェクター名の変更

ネットワーク接続時に個々のプロジェクターを識別するためのプロジェク ター名を、管理しやすい、わかりやすい名前に変更できます。

操作

- 1 「日時設定( ☞ p.12)」の手順1~5に従って、EasyConfigurationを起動します。
- ? [ネットワーク] [プロジェクター名]を選択し、[Enter]ボタンを押します。



**3** スクリーンキーボードで[プロジェクター名]にプロジェクター名を入力します。

このとき、設置場所や管理番号など、わかりやすい名前を付けておくと、管 理しやすくなります。

プロジェクター名は、半角で15文字以内で入力してください。 プロジェクター名には、半角英数字と「-」(ハイフン)が使えます。なお、 数字だけのプロジェクター名は設定できません。

(Participant)			1.1
Easy MP nel			
-			
COLUMN T	The second second second		
Taking to	55 0-175-7 MORE		
		(Date of )	
	Address in the Party of the	CONTRACTOR DATE OF THE OWNER	
	- Children and Children		
	and the state of the late	A COLUMN TWO IS NOT T	
		100 C 100	
	COVIE-1		

- 【OK]を選択し、[Enter]ボタンを押します。

   「設定を完了するために、プロジェクターを再起動します。
   設定しますか?」

   と表示されます。
- 5 [OK]を選択し、[Enter]ボタンを押します。
   (設定をキャンセルする場合は、[Cancel]を選択し、[Enter]ボタンを押します。)
   プロジェクターが再起動します。
   再起動には、数分かかります。

# ネットワーク接続の設定(ネットワークケーブルを使った接続のとき)

ネットワークケーブルを使って接続する場合の設定方法です。 ここでは、プロジェクターで設定する方法を説明しています。EasyWebを使 うとコンピュータから設定することもできます。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「コンピュータでプロジェクターの設定をする(EasyWeb)」

### 操作

- 1 「日時設定( ☞ p.12 )」の手順1~5に従って、EasyConfigurationを起動します。
- **?** [ネットワーク] [LAN]を選択し、[Enter]ボタンを押します。



3 スクリーンキーボードで、下表を参照して各項目を設定します。

() martine										100	I
Easy MP ne	E.										
		140									
alified.	44			***	-						
Distance.	2.2		ide y	-	U off						4
Birth Contractor			#m.d		198	18	- Den	1			4
			778-1122	28	ine.	100	ite.	1			4
			2.15-111.1	*	1.00	10	110	1			4
			10100.000	-	1.		44	2			4
			21.0.000	-	1.00	1.		1			4
			Terical.		1	1	1	1			4
			with the				1	3			4
			100 A-C-6					J			4
			e		14		1	2			
		32.961	A DOLLAR AND A						285.2		4
				20	7.38	111	111-1		and the state of t		4
			and the second		205		- 12	1.1			4
		COLO 1	00000	100	500	100	3.0	ala CC	990		4
		-			1	1			1000		
									Supplication of the local division of the lo		

項目	説明
<u>MACアドレス</u> ▶	MAC アドレスが表示されます。
DHC₽₩	DHCPを利用して <u>IPアドレス<sup>▶</sup>を自動的に割り当 てる場合は [ ON ] を選択します。 IP アドレスを手動で設定する場合は [ OFF ] を選 択します。</u>
<u>IPアドレス</u>	プロジェクターに割り当てる固定IP アドレスを入 力します。
<u>サブネットマスク</u> ₩	サブネットマスクを入力します。
<u>ゲートウェイ</u> ₩アド レス	デフォルトゲートウェイのIPアドレスを入力します。
プライマリDNS	DNSの第一IPアドレスを入力します。
セカンダリDNS	DNSの第二IPアドレスを入力します。
WINS1	WINSサーバの第一IPアドレスを入力します。
WINS2	WINSサーバの第二IPアドレスを入力します。
DNSドメイン名	DNSドメイン名を入力します。

# ネットワーク接続の設定(無線LANを使った接続のとき)

無線LANを使って接続する場合の設定方法です。

プロジェクターのカードスロットに無線LANカードをセットしてから設定 を行います。

ここでは、プロジェクターで設定する方法を説明しています。EasyWebを使 うとコンピュータから設定することもできます。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「コンピュータでプロジェクターの設定をする(EasyWeb)」

#### 操作

- 1 「日時設定(● p.12)」の手順1~5に従って、EasyConfigurationを起動します。
- **?** [ネットワーク] [無線LAN]を選択し、[Enter]ボタンを押します。

Easy MP.net		1.3
	Test elsevite	

 スクリーンキーボードで、各項目を設定します。設定方法は、下表を参照 してください。

(Parties							12
Easy MP ne	+						
10.00		MILLAN				_	
1131488			LACH I				
The second second		and the second se	1.000			F4	
Table of the	4.6	#111.0 TH	-		1.0		
and the second second		1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100	24	284			
		10-10-1111-1 M	-	1	17		
		271171- <b>1941-194</b>	1.00	1.	198		
		11.0.00 B	-	1.0	191		
		*****	-	11	100		
		4441 <u>34</u>	1.00	1.	191		
		100	t lane b				
		term perio	inter.				
		00.24	0.000				
			1111	#1144			
			nt.	1.000	- t		
		· International Content		1	_	Control of	
		CONTRACTOR DOLLARS				10000	
		And the second s	1.1	-		- 14	
						Contraction of the local division of the loc	
		HALL DO NOT THE R. O.			100	Card and Differences in the local diversion of the local diversion o	
		the state of the local state			- 64	CHORDER & CO. MILLION	
		AND DESCRIPTION OF					
		CONCERNING IN	100		-	1000	

項目	説明
<u>MAC アドレス</u> ▶	セットした無線LANカードのMAC アドレスを表示 します。
<u>DHCP</u> ₩	DHCPを利用して <u>IPアドレス</u> <sup>▶</sup> を自動的に割り当て る場合は[ON]を選択します。 IPアドレスを手動で設定する場合は[OFF]を選択 します。
<u>IPアドレス</u>	固定IPアドレスを入力します。
<u>サブネットマスク</u>	サブネットマスクを入力します。
<u>ゲートウェイ</u> ₩アド レス	デフォルトゲートウェイのIPアドレスを入力します。
プライマリDNS	DNSの第一IPアドレスを入力します。
セカンダリDNS	DNSの第二IPアドレスを入力します。
WINS1	WINSサーバの第一IPアドレスを入力します。
WINS2	WINSサーバの第二IPアドレスを入力します。
DNSドメイン名	DNSドメイン名を入力します。
ESSID	無線LANユニットのESSIDを入力します。

項目	説明
WEP	通信中のデータを暗号化する場合は[有効]を選択 し、暗号キーを入力します。WEPで暗号キーを登 録しておくと、同じ暗号キーが登録されている機 器同士でないとデータの通信が行えなくなります。 暗号キーは半角英数字で、以下の文字数で入力し てください。 ASCII文字入力の場合:5または13文字 16進数入力の場合:10または26文字 (WEPキーは1つだけ設定できるので、キーIDは不 要です。)
アドホックモード	アクセスポイントを使わずに、無線LANパソコン と直接通信する場合は[有効]を選択します。 Network Screenで「簡単接続モード」を使う場合は、 [有効]を選択してください。 ●『EasyMP.net活用ガイド』の「コンピュータの 映像をプロジェクターで投写する(Network Screen)」の「簡単接続モード」

# EasyMP.net Softwareについて

同梱の『EasyMP.net Software CD-ROM』には、次の2つのソフトウェアが入っています。CD-ROMから必要なソフトウェアを選んでコンピュータにインストールします。コンピュータがEasyMP.netの搭載されたプロジェクターとネットワーク接続することで、以下のようなことが行えます。

- EMP NS Connection コンピュータの画面表示をプロジェクターで投写する
- EMP Monitor ネットワーク上のプロジェクターを監視して状態を表示する

# 動作環境

EasyMP.net Softwareが動作する環境は以下のとおりです。

# EMP NS Connectionの動作環境

OS	Windows 98 SE / Me / 2000 Professional / XP Home Edition/ XP Professional
CPU	Pentium III 500MHz以上(Pentium III 700MHz以上を推奨)
メモリ容量	128MB以上(192MB以上推奨)
ハードディス ク空き容量	20MB以上
ディスプレイ	<u>VGA</u> ♥(640×480)以上の解像度( <u>XGA</u> ♥(1024×768)の解像度、 16ビットカラーの表示色を推奨)

Macintoshには対応していません。

# EMP Monitorの動作環境

OS	Windows 98 SE / Me / NT 4.0 / 2000 Professional / XP Home Edition / XP Professional
CPU	Pentium MMX 166MHz以上(Pentium II 233MHz以上を推奨)
メモリ容量	64MB以上(128MB以上推奨)
ハードディス ク空き容量	6MB以上
ディスプレイ	XGA <sup></sup> ♥(1024×768)以上の解像度、16ビットカラー以上の表 示色

Macintoshには対応していません。

# <u>インストール</u>

同梱の『EasyMP.net Software CD-ROM』から必要なソフトウェアをインストールします。

操作

 コンピュータの電源を入れて Windows を起動し、同梱の『EasyMP.net Software CD-ROM』をCDドライブにセットします。 セットアッププログラムが自動起動します。



EARQ) (EXETUPDAT	57	制物	<u>教徒</u> 禄	NAR HALKA	名、またはインターネ
and the second se	FEE(1)	IC VERTUP I	Dd	87.7	-
	SHICK	ICKSETUP1	L/GL		-

2 「EasyMP.net Softwareのインストール」が選択されていることを確認し、 下をクリックします。



**3** インストールするソフトウェア名を選択して、 **「**」をクリックします。



インストールが始まります。以降は画面の指示に従って進めてください。

Windows2000/XPへEMP NS Connectionをインストールしている途 中で、「EPSON GDI Monitor Driver」のインストール確認画面が表示 されます。必ず「はい」(Windows XPの場合は「続行する」)を選択 してください。「はい」(または「続行する1)を選択しないとNetwork Screenが正常に動作しません。「EPSON GDI Monitor Driver」がイン ストールされるとき、画面が一瞬消えることがありますが問題あり ません。そのままインストールを続けてください。

▲ インストールが終了すると、手順3の画面に戻ります。別のソフトウェアを インストールする場合は、目的のソフトウェア名を選択して をクリックします。終了する場合は をクリックします。

# アンインストール

EasyMP.net Softwareをアンインストールするには、[マイコンピュータ] 「コントロールパネル ] 「アプリケーションの追加と削除 ]で不要になった ソフトウェアを選択して 追加と削除 (Windows XPの場合は[ 変更と削除 ]) をクリックします。



「EMP NS Connection」と「EMP Monitor」を同時にアンインストールす ることはできません。不要なソフトウェアを1つずつアンインストールし ト てください。

# 入力機器の使い方

画面上のポインタを動かしたり、文字を入力したりするにはリモコンや別 売のマウス、USBタブレットなどを使う方法があります。それぞれの機器 で操作する方法について説明します。

### リモコン

中央の〇ボタンを使い、ポインタを動かしてEasyMP.netを操作できます。





コンピュータでマウスボタンの左右を逆に設定している場合は、リモコ ンの [Enter][ESC]ボタンの働きも逆になります。

# スクリーンキーボード

画面上に表示されるキーボード上のボタンをリモコンやマウスなどで選択して、キーボードと同じように文字などを入力することができます。 スクリーンキーボードを起動するには、タスクマネージャ(● p.30)の[スクリーンキーボード]をクリックします。 スクリーンキーボードが表示されているときに、[スクリーンキーボード] をクリックすると、スクリーンキーボードが終了します。スクリーンキー ボードの▲をクリックしても、スクリーンキーボードが終了します。



クリックしてスク リーンキーボードを 表示します。

### USB機器

EasyMP.net ユニットの[USB](タイプA)端子に、マウスやUSBタブレット を接続して操作することができます。また、キーボードを接続して文字の 入力を行うこともできます。

### USBマウス

USBマウスを接続して使用することができます。操作は、以下のように行います。

操作	ボタンなど
ポインタを移動	マウスを移動します。
決定する	左ボタンクリックします。
文字の入力	スクリーンキーボードを起動して行います。( 🖝 p.27 )

### USBタブレット

USBタブレットを接続して操作することができます。

操作は、以下のように行います。詳しくは、USBタブレットに添付されて いるマニュアルを参照してください。

操作	ボタンなど
ポインタを移動	タブレット上でペンを移動します。
決定する	ペンでタッチするかサイドスイッチ1を押します。
文字の入力	スクリーンキーボードを起動して行います。( 🖝 p.27)

### USBキーボード

文字の入力をするためにキーボードを接続することができます。

キーボードレイアウトの種類の設定は、EasyConfigurationで行います。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「システムに関する基本設定(システム設定)」

# 各機能の起動と終了

EasyMP.netの各機能は、メインメニューおよび、タスクマネージャから起動します。

### メインメニューから起動する

本プロジェクターの電源を入れると、メインメニューが表示されます。 メインメニューからは、主に使う4つの機能を起動できます。 EasyPlayer、EasyBoard、EasyBrowser、Remote Desktopが大きなアイコンで表 示されています。それぞれのアイコンをクリックすると、その機能が起動 します。



各機能の画面で た をクリックするとその機能が終了します。

- メインメニューが表示されない場合は、リモコンの[EasyMP]ボタン を押してください。
- #イント EasyPlayer の初回起動時には、EasyPlayer の初期設定を行う必要があ ります。画面の指示に従って設定してください。この処理は一度行え ば、以降は必要ありません。

### タスクマネージャから起動する

タスクマネージャは、マウスポインタ( ⊳ )を画面下側に移動すると表示されます。

リモコンの[Effect]ボタンを押してもタスクマネージャを起動できます。 タスクマネージャからは、EasyMP.netの全機能を起動できます。タスクマ ネージャを使うと複数の機能を起動できます。複数の機能を起動中に、す でに起動されている機能をタスクマネージャから選択すると、選択した機 能の画面に切り換わります。



タスクマネージャの上にマウスポインタを置いている間、タスクマネージャは表示されています。マウスポインタを別の場所に移動すると、タス クマネージャは非表示になります。

タスクマネージャは、Remote Desktop、またはNetwork Screenの起動時と EasyPlayerで動画再生中以外は、いつでも表示させることができます。

# ユーザー登録とデータ管理について

ユーザーを登録すると、各ユーザーに専用のフォルダが作成されます。 ユーザーの登録は、EasyConfigurationで行います。 ●『EasyMP.net活用ガイド』の「EasyMP.netユーザーの管理」

# ユーザーについて

EasyMP.netのユーザーには、EasyMP.net管理者、EasyMP.netユーザー、ゲストユー ザーの3種類があります。初期値では、EasyMP.net管理者(Admin)と、ゲストユー ザー(Guest)が登録されています。

EasyMP.net管理者は、EasyConfigurationでEasyMP.netユーザーを登録することがで きます。また、EasyMP.netユーザーとゲストユーザーに対して、アクセス権を設 定することもできます。●『EasyMP.net活用ガイド』の「EasyMP.netユーザーの管 理」

各ユーザーは、	以下の操作を行えます	0
---------	------------	---

操作	管理者 ユーザー(管理者諚) <sup>*1</sup>	ユーザー	ゲスト
EasyConfiguration の操作	可能	不可	不可
共通フォルダへ のアクセス	可能	可能	設定により可*2
EasyMenuの操作	可能	設定により可*2	設定により可*2
EasyRemoteの操 作	可能	設定により可*2	設定により可*2

\* 1 EasyConfigurationの[システム管理] [ユーザー管理]のユーザー登録 または編集でユーザーを「EasyMP.net管理者」に設定すると、管理者と 同等の操作ができます。

\* 2 EasyConfigurationの[システム管理] [アクセス管理]でアクセス権 (操作できる / できない)を設定できます。

# ログオン

ユーザーに登録されると、登録されたユーザー ID でプロジェクターにログ オンできます。

ログオンするには、タスクマネージャにある [ ユーザーログオン ]をクリッ クします。ログオンダイアログボックスが表示されるので、ユーザー ID と パスワードを入力し[ OK ]をクリックます。

ユーザー IDを入力しないでログオンすると、自動的にゲストユーザーにな ります。



ログオンすると、ユーザーログオンのアイコンが次のように変わります。



クリックしてログオ フします。

# データフォルダ

ユーザーを登録すると、ユーザー専用のフォルダが、IDと同じ名前で作成 されます。

ユーザーのフォルダは、EasyFileで[EasyMP.net]アイコンをクリックする と、その中に表示されます。他のユーザーのフォルダは見ることはできま せん。

EasyBoardとEasyMarkerで画像ファイルを保存すると、このフォルダに保存 されます。

ユーザー専用フォルダへのアクセス権は、下記のように設定されています。

操作	管理者 ユーザー(管理者設定) <sup>*</sup>	ユーザー	ゲスト
ユーザー専用フォ	すべてのフォルダに	各自の専用フォル	アクセス不
ルダへのアクセス	アクセス可	ダにアクセス可	可

\* EasyConfigurationの[システム管理] [ユーザー管理]のユーザー登録ま たは編集で「EasyMP.net管理者」に設定すると、管理者と同等の操作がで きます。

# 使用できるPC カード

### 使用できるメモリカード

ATA 規格に準拠した以下のメモリカード(TYPE)を使用できます。認識 できるメモリカードのフォーマットは、FAT16/32です。

- コンパクトフラッシュカード(装着するときは PC カードアダプタが必要です)
- ATAフラッシュカード
- メモリスティック(装着するときはPCカードアダプタが必要です)
- スマートメディア(装着するときはPCカードアダプタが必要です)
- SD/MMCカード(装着するときはPCカードアダプタが必要です)

#### 使用できる無線LANカード

本プロジェクターで使用可能な無線LANカードは、Wi-Fiに準拠したカード です。

使用できるカードの詳細は、エプソンのホームページ「I Love EPSON ( URL は裏表紙)でご確認ください。ネットワークの設定については「ネットワー ク接続の設定(無線LANを使った接続のとき)」( ● p.20)を参考にしてく ださい。

# こんなときには

本プロジェクターは、どのような使い方ができるのでしょうか? ここで は、使う目的からプロジェクター利用のヒントを説明します。

# PowerPointでプレゼンテーションするには

プレゼンテーションをするときに、Microsoft PowerPointを使って行う人が多いのではないでしょうか? EasyMP.netでは、次のような方法で投写することができます。それぞれの使い方に合わせて、投写の方法を選択してください。

#### リモート接続してコンピュータのPowerPointを実行する

コンピュータにインストールされているPowerPointを、プロジェクターから リモート接続して投写することができます。

ネットワーク経由でコンピュータに接続するには、Remote Desktopを使いま す。リモート接続したコンピュータにあるファイルを参照したり、ソフト ウェアを起動することができます。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「ネットワーク上のコンピュータを操作する (Remote Desktop)」

#### コンピュータで実行中の内容をそのまま投写する

コンピュータにEMP NS Connectionをインストールすれば、そのコンピュー タで表示した内容をネットワーク経由で投写することができます。 PowerPointにかぎらず、コンピュータで表示した映像がそのままプロジェク ターで投写されます。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「コンピュータの映像をプロジェクターで投 写する(Network Screen)」

#### PowerPointデータをHTML保存して使う

PowerPointのデータをHTML形式で保存して、EasyBrowserを使って投写でき ます。PowerPointでHTML保存する方法は、PowerPointのマニュアルを参照 してください。

PowerPointで保存したHTMLファイルは、プロジェクターへコピーするか ネットワーク経由で参照するなどしてEasyBrowserで開きます。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「ホームページを表示する(EasyBrowser)」

### プロジェクターへPowerPointをインストールして使う

プロジェクターへPowerPointをインストールすることができます。コン ピュータがなくてもプロジェクターだけで、PowerPointデータの投写をする ことができます。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「ソフトウェアの追加インストール」

# 利用シーンに合わせた使い方

#### 説明をしながらプレゼンテーションするときには

学校の講義や会議での説明のときに、説明の強調のために映像にマーキン グしたり、その説明の状態を後で利用するために保存しておくことができ ます。

#### 投写映像に線や文字を描く

投写中にEasyMakerを起動して、映像にマーキングしたり、線を書いたり、 スタンプで矢印をつけたりすることができます。説明中に目立たせたい部 分を強調するために、とても便利な機能です。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「投写映像にマーキングやコメントを付ける (EasyMarker)」



#### 説明映像の保存

EasyMarkerを起動して、ツールバーにある[保存]をクリックするとファイ ルに保存することができます(●『EasyMP.net活用ガイド』の「投写映像にマー キングやコメントをつける(EasyMarker)」)。

保存した画像ファイルは、後でワープロソフトで使用したり、説明に参加 しなかった人へメールの添付ファイルとして送付することが可能です。 ファイルとしていつもでも残しておけるので、次にそのファイルを開いて 投写することもできます。

#### 複数の人がプレゼンテーションするときには

複数の人がプレゼンテーションを行うときに、映像の切り替えをスムーズ に行うことができます。

#### 会議で順番に発表するとき

会議で順番にプロジェクターで投写して発表する場合、各人のノートパソ コンからその映像をプロジェクターで投写することができます。コン ピュータが無線LANでネットワーク接続していれば、配線をし直さなくて も次のプレゼンテーションに切り替えることができます。

コンピュータからプロジェクターへネットワーク経由で投写するには、 EMP NS Connectionをインストールして設定します。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「コンピュータの映像をプロジェクターで投写する(Network Screen)」



#### セミナーで複数の講師が入れ替わるとき

投写で使うファイルをプロジェクターにあらかじめコピーしておき、講師 ごとに名前を付けた別のフォルダにしておきます。投写するときには、 EasyFileでフォルダを選択しファイルをダブルクリックして開き、プロジェ クターに投写します。

●『EasyMP.net 活用ガイド』の「ファイルのコピー/移動/削除/実行 (EasyFile)」



#### タイマを使って自動で投写をするには

タイマを設定しておき、設定した映像を決まった時間だけ投写させること ができます。投写後に電源をオフにする設定もできます。

#### 店頭でプロモーション映像を投写する

店頭でウィンドウスクリーンに投写するとき、時間によって投写する映像 を変える場合などに便利です。設定をいくつもしておけば、1時間ごとに違 う映像を流すことも可能です。

映像を投写した後に電源をオフにすることもできますので、閉店時間に合 わせてセットしておけば電源を切り忘れることもありません。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「スケジュールにより自動的に投写する(タイマ設定)」



#### イベントのブースで自動投写する

展示会のイベントで時間を決めて映像を流したい場合、あらかじめタイマ 設定をしておけば、時間になって投写の操作をする必要はありません。 映像のファイルをプロジェクター内に用意しておけば、タイマで次々と自 動に投写を開始します。エンドレスで同じ映像を流しておくこともできま す。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「スケジュールにより自動的に投写する(タイマ設定)」



### インターネットを使って投写するには

インターネットを活用すれば、プレゼンテーションの幅もさらに広がりま す。プレゼンテーション中にホームページを表示したり、ファイルを取得 したりすることもできます。

#### ホームページをプレゼンテーションで利用する

インターネット上にあるホームページは、EasyBrowserを使って簡単に投写 できます。HTMLファイルはもちろんのこと、各種プラグインが必要なペー ジも表示可能です(Javaアプレットを使ったページは表示できません)。 イントラネットサーバにファイルを置き、そのファイルを表示させること もできますので、プレゼンテーションをするファイルをHTMLで作成してお けば、どこでもプレゼンテーションが可能になります。

●『EasyMP.net活用ガイド』の「ホームページを表示する(EasyBrowser)」



#### 複数のホームページを連続して表示する

ホームページは、アクセスしてからすぐに表示されるものばかりではあり ません。プレゼンテーション中にホームページが読み込まれるのを待つ時 間が発生しないように、あらかじめプレゼンテーションで必要なホーム ページを、別ウィンドウにして読み込んでおくことができます。最大8つま で読み込み可能ですので、タブで切り替えて次々と投写できます。

### ●『EasyMP.net活用ガイド』の「ホームページを表示する(EasyBrowser)」

#### インターネットからファイルを取得する

インターネットサーバにファイルを置いておけば、URLを指定してダウン ロードすることができます。ファイルを持ち歩かなくても、インターネッ トに接続できる場所であればどこででもプレゼンテーションできます。 ダウンロードするには、EasyBrowserでURLを指定します。EasyBrowserで表 示できないファイルは、ファイルをダウンロードしてからEasyFileなどで再 生します。

# プロジェクターの一括管理

#### 複数のプロジェクターの電源をまとめてオン/オフするには

EMP Monitorを使うと、ネットワーク上の複数のプロジェクターの電源をま とめてオン/オフしたり、各プロジェクターの状況を一覧表示したりできま す。

● 『EasyMP.net活用ガイド』の「プロジェクターの状況確認と制御を集中管理 する(EMP Monitor)」

#### メール通知機能で異常を通知するには

メール通知機能を使うと、ネットワークで接続しているプロジェクターが 異常/警告状態になったときに、あらかじめ設定しておいたアドレスに対し て、異常状態がメールで通知されます。これにより、プロジェクターから 離れた場所にいても、プロジェクターの異常を知ることができます。

- 送信先(宛先)は最大3つまで記憶でき、一括して送ることができます。
- ୬ プロジェクターに致命的な異常が発生し、瞬時に起動停止状態になっ
  - ▶ た場合などは、メール送信できないことがあります。

#### メール通知機能の設定

メール通知の送付先や、通知するイベントについては、以下のいずれかで 設定できます。

• EasyConfiguration : [ ネットワーク ] [ メール通知機能 ]

( ●『EasyMP.net 活用ガイド』の「ネットワーク ( LAN )に関する設定( ネットワーク設定 )」の「メー ル通知機能の設定」)

 EasyWeb :[EasyConfiguration] [ネットワーク] [メール 通知機能](●『EasyMP.net活用ガイド』の「コン ピュータでプロジェクターの設定をする (EasyWeb)」)

# 適合宣言について

#### MODEL: TMW1008 FCC ID: NUSTMW1008

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to following two conditions:

(1) this device may not cause harmful interference. and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

1. Feature

• Completely Covered Assembly is Designed to fully packaged in a PCMCIA Type II extended cover set.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B Personal Computer and Peripheral, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment dose cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.

- Increase the separation between the equipment and receiver.

- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help. This equipment has been tested to comply with the limits for a Class B personal computer and peripheral, pursuant to Subpart B of Part 15 of FCC Rules. Only peripherals(computer input/output devices, terminals, printers, etc.) certified (DoC) or verified to comply with Class B limits may be attached to this equipment.

Operation with non-certified (DoC) or non-verified personal computer and/or peripherals is likely to result in Interference to radio and TV reception. The connection of a unshielded equipment interface cable to this Equipment will invalidate the FCC Certification of this device and may cause interference levels which Exceed the limits established by FCC for equipment. You are cautioned that changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void your authority to operate the equipment.

#### 2. CAUTION

Exposure to Radio Frequency radiation Antenna shall be mounted in such a manner to minimize the potential for human contact during normal operation. The antenna should not be contacted during operation to avoid the possibility of exceeding the FCC radio frequency exposure limites.

# 索引

# アルファベット

EasyBoard の起動	29
EasyBrowser の起動	29
EasyMP.net Software	
アンインストール	25
インストール	24
動作環境	23
EasyMP.net へのログオン	32
EasyPlayerの起動	29
PowerPoint でプレゼンテーションする	35
Remote Desktop の起動	29
USB 機器	
USB キーボード	28
USB タブレット	28
USB マウス	28

# ア

· · · · ·		
インターネッ	トを使った投与	40

# サ

•	
スクリーンキーボード	27

# タ

タイマで自動投写する	
タスクマネージャ	
データフォルダ	

# ナ

日時設定	
入力機器	
ネットワーク接続	
ネットワークケーブル	
無線 LAN	

# Л

6
(

# マ

マウス	
メインメニュー	29
メール通知機能	
異常を通知する	41

# **ヤ** ユーザー専用のフォルダ ......33 **ラ**

-	
リモコン	 
リモコノ	 

#### ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お 気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますの でご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(裏表紙参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を装着してトラブルが発生した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストと本体の形状は異なる場合があります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以外 で使用する際には、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認 し、その国に合った純正電源ケーブルを現地にてお買い求めください。

#### 電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくク ラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としてい ますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信 障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてく ださい。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあり ます。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用される ことをお薦めします。

#### 電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

#### 商標について

Macintosh は、Apple Computer Inc. の登録商標です。

Windows、WindowsNT、Windows Media、PowerPoint は米国Microsoft Corporationの 米国およびその他の国における商標です。

Adobe、Acrobat、および Acrobat Reader は Adobe Systems Incorporated(アドビシス テムズ社)の米国およびその他の国における登録商標です。

「RealPlayer」は RealNetworks, Ink. の商標です。

EasyMP および EasyMP.net はセイコーエプソン株式会社の商標です。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十 分尊重いたします。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

© セイコーエプソン株式会社 2003

# EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」 http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

くなった。エブシンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。 FAQ http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570-004141(全国ナビダイヤル) 【受付時間】9:00~17:30 月~金曜日(祝日・弊社指定休日を除く)

\*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

\*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042)582-6888までお電話ください。

\*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電 会社へご依頼ください。

#### ●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所 在 地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エブソンサービス㈱	同右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱	0263-86-9995 ドア to ドア専用	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株)	受付電話 365日受付可	042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株)	同右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱	同右	098-852-1420

\*ドア わ ドアサービス1 (権理品の)言を上げからお届けまで、ご指定の場所に何う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。 \*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。【受付時間】月曜日〜金曜日 9:00~17:30 (祝日、弊社指定休日を除く) \*修理(こい)ご詳しくは、ホームページアドレスItht)/www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●プロジェクターインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570-004110(ナビダイヤル)※【受付時間】月〜金曜日9:00~20:00 土曜日10:00~17:00(祝日・弊社指定休日を除く) \*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ隊の電話サービスの名称です。

\*労働電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263)54-5800までお電話ください。

\*\*\*新電電品 110週本、OFTV Jac 11,72 % ことりまというで、 00200 Jac 0000 & くいる ロンパインパクレッション \*\*新電電 各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電 電会社へご依頼(ださい。

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8500 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305 ●ショールーム \*詳細はホームページでもご確認いただけます。

エプソンスクエア新宿 エプソンスクエア御堂筋 160-8324 東京都新宮区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F (開館時間) 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30(祝日、弊社指定休日を除く) 下541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMブラザ御堂筋1F (開館時間) 月曜日〜金曜日 9:30〜17:30(祝日、弊社指定休日を除く)

#### MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! http://myepson.i-love-epson.co.jp/

カンタンな質問に答えて 会員登録。

●エプソンディスクサービス 各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。 ●消耗品のご購入

あ近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階 セイコーエプソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

82202002



再生紙を使用しています。



環境にやさしい大豆油インキ を使用しています。

404347301

セットアップガイド